

田仲つねお 市政レポート

(田仲常郎)

「大きな夢の挑戦者」「小さな声の代弁者」

H26年10月号

出会うたびに感謝
縁にあらがう



TANAKA TSUNEO

PROFILE

昭和41年3月20日生まれ
緑ヶ丘第二幼稚園 則松小学校
昭和56年3月則松中学校卒業
昭和59年3月東海大学附属第五高等学校卒業
平成21年1月に市議会議員に初当選。

総務財政委員会 委員
環境建設委員会 委員
平成25年1月に2期目市議会議員に当選。
総務財政委員会・委員長
平成26年3月北九州市立大学地域創生学群
地域創生学類卒業

現在に至る

<社会活動&現在の役職>

NPO則松金山川コスモス会 理事長
北九州市花咲く街かどづくり推進協議会副会長
八幡西区花咲く街かどづくり推進協議会会長
北九州なぎなた連盟会長
八幡西地区柔道連盟理事
日本おもと協会東筑支部 相談役
保護司

<http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/>

<http://www.facebook.com/tsuneo.tanaka.161>

市政レポート発刊にあたり

9月定例議会では市制50周年を迎えた記念すべき平成25年度決算特別委員会・第一分科会にて副主査を拝命いたしました。

所管する局は以下の通りで、会計室・契約室・技術監理室・財政局・監査事務局・建築都市局・危機管理室・秘書室・広報室・総務企画局・市民文化スポーツ局・市議会事務局・選挙管理委員会事務局・人事委員会事務局・消防局・交通局と4日間にわたり審議がなされました。



【北九州市】

平成26年9月議会報告

■平成25年度決算について

平成25年度の予算は、市制50周年を契機に、新たな成長を目指しスタートを切る年として、また市民の最大の関心事である安全・安心なまちづくりに応えていくとの思いで、「新たな成長へチャレンジし、市民生活の安全・安心を守る予算と名づけられ、特に重点的に取り組むべき「4つの柱」を掲げています。

① 地域経済対策の推進

平成24年12月に公表された「北九州市新成長戦略」(素案)を踏まえ、リーディングプロジェクトに位置づけられた各種施策を積極的に推進し、地域経済の活性化と新たな雇用創出を図ります。また、国の緊急経済対策に対応し、平成25年度当初予算の一部を可能な限り前倒しし、平成24年度2月補正予算と合わせ、いわゆる「15ヶ月予算」の考え方で投資的経費の事業量を確保するとともに、切れ目のない経済対策を行うことで地域経済の浮揚を図ります。

② 安全・安心なまちづくり

市民生活の安全を守るため、平成25年度予算の一部を可能な限り前倒しした2月補正予算と合わせて早期の事業着工を行うことにより、トンネル・橋りょう、公共施設などの耐震化や通学路の安全対策を促進します。

また、防犯意識の向上と自主防犯活動の推進を図るとともに、地域における青少年の非行防止にも力を注ぎます。

③ 子育て・教育、福祉・医療の拡充

「(仮称)新次世代育成支援行動計画(子ども・子育て支援事業計画)」、「北九州市子ども未来をひらく教育プラン

(後期事業計画)」を策定するとともに、「第三次北九州市高齢者支援計画」などに基づき、子育て・教育、福祉・医療に関する施策の充実を図ります。

また、喫緊の課題であるいじめ対策の充実を図ります。

④ 市制50周年記念事業の実施とまちのにぎわいの創出

市制50周年の節目の年を市民の皆様と祝い、これまでの50年を振り返るとともに、これからの50年を展望することで、未来へとつなげる年にするため、様々な事業を展開します。平成25年度は、文化・スポーツなど様々な分野において記念事業を実施します。

● 一般会計の決算

歳入 5,122億2,823万円、
歳出 5,088億4,898万円、
歳入歳出差し引き33億7,925万円、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、14億1,269万円の黒字となっています。

平成25年度決算については、財源調整用基金を取り崩すことなく、2年ぶりに単年度収支が均衡することとなりました。

● 特別会計

国民健康保険特別会計ほか21会計で、
歳入 5,240億5,536万円、
歳出 5,107億8,164万円、
歳入歳出差し引き132億7,372万円、これから繰越にかかる財源を差し引いた実質収支は、131億3,417万円の黒字となっています。

● 企業会計

企業会計については、損益収支は水道事業会計、工業用水道事業会計、交通事業会計、病院事業会計の4会計が黒字となり、下水道事業会計は赤字となりますが、資金剰余は5会計全てで黒字となっています。

■平成26年度補正予算について

予算額は、一般会計で26億7,639万円の増額、特別会計で7億2,747万円の増額を行うこととしており、補正後の予算規模は、全会計で1兆2,402億4,877万円となります。

また、一般会計において、1億853万円の債務負担行為を設定しています。

今回の一般会計補正予算は、国の内示増に伴う街路事業や港湾施設整備事業の実施に必要な経費を計上するとともに、国の平成25年度予算において創設された「がんばる地域交付金」を活用し、健康づくりや子育てを支援する公園の整備に加え、テニス、バレーボールなどの国際大会を誘致するためのスポーツマットの整備に必要な経費などを計上しています。また、藍島小学校等立替工事における資材単価・労務単価の上昇等に対応する経費を計上するほか、県の基金を活用し、雇用の創出に取り組みます。さらに、国の「新たな広域連携モデル構築事業」を活用し、下関市や周辺市町村との連携に係る事業の実施に必要な経費を計上するほか、旧門司三井倶楽部における林芙美子記念室の整備や、「水痘」、「高齢者用肺炎球菌」の定期予防接種に必要な経費を計上しています。その他、PCB処理の見直しに係る本市の受け入れ条件に則って措置される国の補助金を「北九州市環境保全基金」に積み立てる経費を計上するとともに、その一部を活用して、北九州PCB処理事業に伴い必要となる安全対策の調査及び検討に必要な経費を計上しています。

即実行 つねお が行く!!

みなさんの声をお聞きして、
安全な街づくりに全力を注ぎます!

(4月11日~10月1日)
即実行の実績の一部を記載しています。
ブログ更新中!!

<http://ameblo.jp/tanaka-tsuneo/>

Information

今年ほど異常気象を感じた夏はなかったように思います。各地での集中豪雨による被害が毎日のように報道される度に我が町「昔の則松」を思い出します。少しの雨で水害常襲地帯であった則松地域も現在では面影もなく、本当に住みよい地域となりました。まちの再生とつながりの場をつくることをボランティア活動を通じて毎日実感しています。則松金山川コスモス会でも夏の雨の影響で、種をまく時期が遅れたためコスモスの開花時期を心配しています。10月19日のお祭りに満開のコスモスで皆さんをお迎えできるよう会員一同願っています。

◆ 金山川の遊歩道の整備が始まります

金山川の遊歩道は数年前からゴムブロックが劣化して所々ブロックが失くなくなったり、隙間が空き踏くとのことで、何度も補修をしたり、メーカーよりゴムブロックをもらい私が補修にも行ってました。要望した結果、今年度から3ヶ年かけて改修工事が始まります。本年度は、八枝の金山川ポンプ場から下流に向かって350mを自然に優しく温暖化対策に配慮した特殊なゴムチップ舗装で施工します。



◆ 路側整備工事始まってます(八幡西区塔野)

八幡西区塔野1丁目19番の道路について昨年3月に地域の方より「道路がカマボコ型で自宅前も傾斜で危なく、永年にわたり悩まされている」との陳情をいただきました。この度、路側整備工事が始まってます。10月中には終わる予定です。



◆ カーブミラー設置完了(八幡西区瀬板1丁目)

八幡西区瀬板一丁目4番にカーブミラーの設置を依頼されてました。4月16日に町内会長と地域の方で現地調査を行いました。安全確認が出来そうで出来にくいT字交差点でしたので陳情書を作成して市に提出しました。下記画像のようにカーブミラーが設置されました。素早い対応で安全が確保できました。



◆ 八幡西柔剣道場のトイレ悪臭

八幡西柔剣道場のトイレからの悪臭がすごいとのことで、先日の運営委員会で話がありましたので市に話をしました。高圧洗浄機を使って清掃を行っています。今回の洗浄で悪臭が軽減されるといいのですが、鉄筋のサビにより壁が浮き上がっていたり、空気孔がはずれた箇所などがあって、改めて施設の老朽化を感じたので、耐震はどうか尋ねてみようと思います。



◆ 金山川河川街灯設置(八幡西区則松5丁目)

則松5丁目10番の金山川沿いの遊歩道が夜間暗くて散歩を楽しむ方から防犯上、非常に危ないので街灯をつけて欲しいと陳情されてました。この度、街灯三機を新設していただき地域の皆さんも喜ばれてます。



◆ 改善されてます(八幡西区則松6丁目)

八幡西区則松6丁目21番付近の道路が舗装も悪く雨が降った時に無舗装のところから雨水や石粉が流れ込み道が川の様になるので改善して欲しいと要望されました。このたび道路舗装と側溝改修工事が完了しました。山からの土砂も入らないようになり舗装も綺麗に改修されてます。



◆ スピードを抑制(八幡西区永犬丸5丁目)

中間引野線の永犬丸5丁目10番付近の歩道は引野方向に向かってなだらかな傾斜のため自転車がスピード出して往来しています。近くには幼稚園もあり、送迎バスが本線に合流する際に自転車との接触事故もあつたり、「ヒヤッ」とすることが度々あるとのこと。4月末には八幡みなみ幼稚園の園長先生より陳情を受けてました。私が現地から帰った後も事故があつたらしく、早急に対応をお願いし、2本ポールをつけてスピードを抑制する事ができました。



◆ 白線で事故回避(八幡西区泉ヶ浦1丁目)

八幡西区泉ヶ浦1丁目19番の交差点は見通しが悪く出会い頭に事故がいつ起きてもおかしくない状況です。頻繁にブレーキ音を耳にしていた近隣の方からの陳情で何か対策をお願いしたいとのことでした。今回、白線での対応で交差点注意を促す様にしました。この対応で事故が起らないことを願ってます。



◆ 私道の舗装完了(八幡西区的場町)

八幡西区的場町20番と21番の舗装の陳情を昨年2月に受けてました。第二文化幼稚園の園児もつまずいてよく転倒するので舗装を強く希望されてました。今回、傾斜もフラットにしていますので転倒防止になるのではないのでしょうか。



◆ 東折尾町カーブミラー設置(八幡西区東折尾町)

八幡西区東折尾町のカーブミラーの設置を4月21日に依頼され、この度設置が完了しました。地域の方も大変喜んでました。



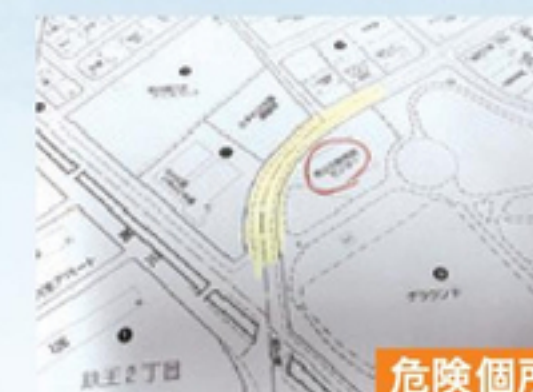
◆ 道路陥没(八幡西区南鷹見町)

市民の方より「道路に穴が空いて中は空洞になってます。市に言って下さい」と頼られました。雨が降った際、よく床下浸水の被害がおこる地域です。水路の大幅な改修が始まりますが、断続的な雨が降って道路が陥没してはいけませんので担当部所に連絡をいれました。緊急を要するとの判断で、早めに改修ができました。



◆ 引野市民センター前の危険な道路

引野市民センター前の道路で短期間に何度も人身事故が起こっており小学校PTAのお母様方より何か対応をして欲しいと陳情されてました。「横断者注意」の文字がスピナ側には既に入っており、今回、小鷲田側に新設しました。また、路面カーブを示す矢印も角度を付けて数を増やす予定です。今回の対応で事故も減少すればと思います。



◆ 光貞歩道拡張工事が始まりました(八幡西区光貞台)

八幡西区の光貞台公園横の歩道の拡張工事が始まりました。昨年3月に現地で前田自治区会長をはじめ地域の皆さんと担当部局とで「歩道の幅員が狭く、電信柱等もあり歩行者が互いに行き交うことも出来る状況」のことでした。ツツジの植込み部分をセッパックして歩道の拡張を熟望されてましたので、今回の工事についてはとても嬉しく思います。来年2月には改修完了予定です。仮にバスが運行しても安全は確保できます。



◆ 溝蓋&舗装完了(八幡西区永犬丸東町2丁目)

八幡西区永犬丸東町2丁目8番と6番の道路の溝蓋と舗装の要望を昨年末にいただいてました。この道路は通学路にもなっていて、車が通行する際は子供達は溝の中で回避するほど狭い道路なのです。この度改善され、とても快適になって地域の皆さんに喜んでいただけてます。

